



【 出 席 報 告 】

・会員数 54名
・当日出席率 76.00%
・出席数 38名
・前々回修正出席率 100%
・欠席数 16名

<欠席会員>阿部、別府、平田、木村、吉良、小堀、宮道、村上(裕)、越智、坂本、田崎、八木(真)

[免除会員] 青野(明)、檜垣(巧)、光藤、白石

<5/9欠席補填> (インターアクト 福岡) 阿部 (5/7 今治南) 岡本 (5/13 高松) 真鍋 (5/21 今治南) 原、平田、木村、小堀、坂本、田崎、田中、八木(真)、吉田

◇幹事報告

- ・高木眼科病院から開院記念の花の種をいただいています。
- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より感謝状が届きました。
- ・第36回全国RC野球大会は阪神甲子園球場にて9月7日(土)15時35分プレーボール、兵庫の甲子園RCと対戦することになりました。翌々週には徳島で2670地区軟式野球大会も開催されます。
- ・今治青少年ロータリー友の会のFacebookページを作成する予定です。完成次第、今治RCホームページからリンクします。

◇親睦活動委員会・誕生日スピーチ・冠康秀会員(57歳)：いつもなら誕生日が1日違いで一緒に並ぶ久米会員が次週どんぴしゃだそうで、今年一人です。なので来年は私がどんぴしゃかなと思ったら閏年で回避できました。

社会奉仕委員会アワー

◆岡本康利委員長『今治RCの社会奉仕委員会』：良く混同される職業奉仕との違いですが、社会奉仕はロータリアンが他人に奉仕すること、職業奉仕はロータリアンに奉仕することという位置づけがわかりやすいのではないのでしょうか。1907年にシカゴRCが市内に公衆トイレを設置したのが最初の社会奉仕とされています。その後1915年に当時のRI会長フランク=マルフォラウンド氏によって社会奉仕が規定されました。▼今治RCにおける社会奉仕委員会の主な活動は年2回の清掃奉仕早朝例会、あすなる学園への寄付、小さな奉仕賞の表彰、今治北RC主催の水源の森事業への参加の4つ。このうち清掃奉仕早朝例会は昨年9月27日に市民の森で、3月14日に吹揚公園で実施しました。あすなる学園へは会長、幹事と共に2月18日に寄付してきました。小さな奉仕賞は推薦のあった3団体から東予癌患者と交流の会、ふれあい太鼓『絆』の2団体を選び、来月表彰します。水源の森事業には今治RCから10名、今治南RCから20名、今治北RCはほとんどの方、それに市役所からの応援を含め総勢52名が参加、玉川の奥に植樹しました。今年度の事業は以上です。

◆八木正史副委員長『少年野球を通しての社会奉仕』：小学校の部活も様変わりし、吹揚小では先生が指導する運動部は陸上部、水泳部、駅伝部、相撲部のみ。その他の部活はお世話して下さる監督やコーチが別にいる社会体育の形です。息子が所属する学童野球も同様で、お父さんコーチの多いこと。私も送迎の合間に帽子をかぶせられ、気がついたらコーチになっていました。また、部活を卒業した中学3年生を対象に、廃校となった大島高校グラウンドを利用して硬式球に慣れるための練習を行っている、当クラブ吉武誠治会員の例もあります。これらも社会奉仕の一環なのではないのでしょうか。▼息子のチームで一緒にお世話をしているお父さんの中に特別支援学校の先生がいて、職場ではフットベースボール部の監督をされています。そのチームはえひめ国体に出場するため、2012年に結成されました。しかし代表は中四国で1校。開催県として出場できるえひめ国体の前年まで地区予選で敗退を続けていました。監督は高校、大学と野球をしてきたものの、サッカーは未経験。そう、フットベースボールはサッカーボールを使用するのです。そこで私が橋渡し役となってFC今治のコーチに指導を仰ぎ、とうとう昨年の福井国体では特別支援学校のチームが中四国代表の座を勝ち取りました。FC今治も社会貢献活動と捉え、特別支援学校との交流も盛んになったので、意義のある出会いだったのではないかと思います。▼さまざまなきっかけで活動に携わってから気づくことも多いはず。それまでの経験やつながりをその活動に生かし、物事を大きく広げるために、ふだんから視野を広く持ち、見聞を広げる姿勢が大切だと感じました。

次 回 例 会 (5月30日)

【 ライラ報告 】

<会員誕生日祝> 久米 操氏 (5/30) 木村 敏明氏 (6/1) 吉武 誠治氏 (6/2)
矢野 暢生氏 (6/5)
<結婚記念日祝> 重松 宗孝氏 (6/3)
<入会記念日祝> 青野 淳一氏 (6/3) 渡邊 道信氏 (6/4)

[俵屋]